

セゾンエアコン

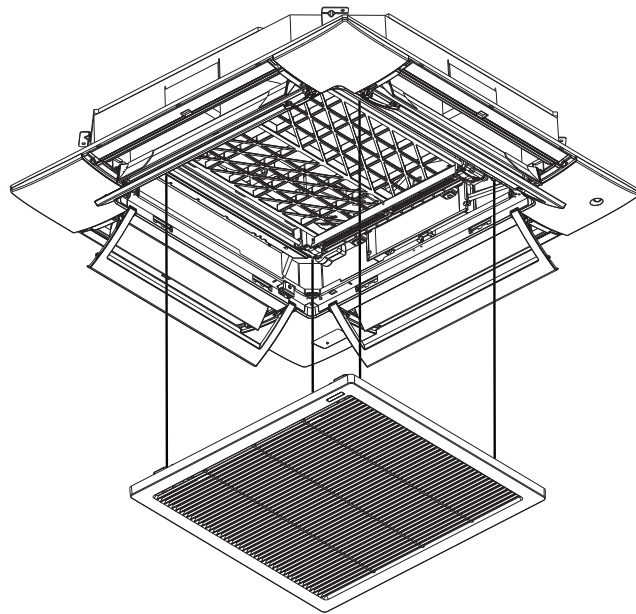
据付説明書

もくじ

■安全上のご注意	1
■据付け工事手順	
①据付けのまえに	2
②吸込グリルの取外し	2
③コーナリッドの取外し	3
④エアフィルタの取外し	3
⑤お掃除ユニットの取外し	3
⑥室内ユニットの取付けレベルの確認	4
⑦パネルの取付け方向	4
⑧パネルの取付け	4
⑨コーナリッドの取付け	6
⑩電気配線	6
⑪お掃除ユニットの取付け	7
⑫電源線の接続	7
⑬制御配線の接続	8
⑭エアフィルタの取付け	8
⑮吸込グリルの取付け	8
⑯ダストボックスの取付け	9
⑰各種設定	9
⑱吸込グリルの収納	10
⑲お掃除ラクリーナパネルの初期設定	10
⑳お掃除ラクリーナパネルの試運転	10
ecoタッチリモコンを使用しない場合	10

■ FDT お掃除ラクリーナパネル

エアフィルタ自動清掃機能(お掃除)付き
ダストボックス昇降機能(ラクリーナ)付き
ドラフト防止機能(エアフレックス)付き



このたびは三菱重工パッケージエアコン・FDT お掃除ラクリーナパネルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

工事前にこの据付説明書をよくお読みいただき、正しく据付けしてください。お読みになったあとは取扱説明書とともに大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや異常が生じたときに、きっとお役に立ちます。ユニット本体・リモコンの据付説明書と共にお読みください。

安全上のご注意

■工事前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく据付けしてください。お掃除ラクリーナパネル関連事項を抜粋しています。必ず室内ユニットの取扱説明書「安全上のご注意」もお読みください。

■ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

■絵表示の例



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はアースを行なってください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据付け上の注意事項

△警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、エアコン落下によるケガの原因になります。

配線は、確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。

元電源を切った後に電気工事をする。
感電、故障や動作不良の原因になります。

△注意

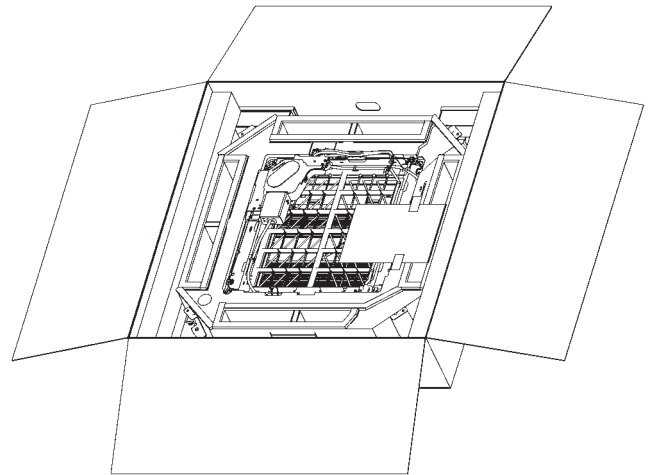
次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。

- ・油煙が発生する作業場
- ・粉が浮遊する作業場
- ・タバコの煙が多いところ
- ・水蒸気の発生、湿気が多いところ
- ・化粧品・特殊なスプレーを使用するところ

温度制御が重要なところへの設置は避けてください。
トラブルの原因になります。
エアコン運転中に清掃運転を開始すると、風量Lo・風向制御停止となります。24時間運転等のところでは、自動清掃中（約1時間）運転状態（能力低下）が変わります。尚、清掃運転中は表示部に緑が点灯します。

お願い

吸込グリルの稼働範囲の周辺および下方に障害物を置かないでください。電源投入前にパネルを取付けた場合は吸込グリルの昇降動作・ブラシの試運転はできません。
吸込グリル取付け後はリモコン「上がる」の操作を行い、吸込グリルを正規位置に収納してください。（マイコンが収納位置を記憶したのち、ブラシの初期位置設定を行います。）
この間は、風量・風向の変更は入力されますが、終了するまでは実行しません。この間は、表示部に緑が点灯します。



パネル装着手順

パネルからお掃除ユニットを分離
パネル裏面の突起で床を傷つける
場合があります。
梱包箱から出す前に実施が有効です。

①～⑤

室内ユニットにパネルを装着
室内ユニットと配線接続

⑥～⑩

パネルにお掃除ユニットを装着

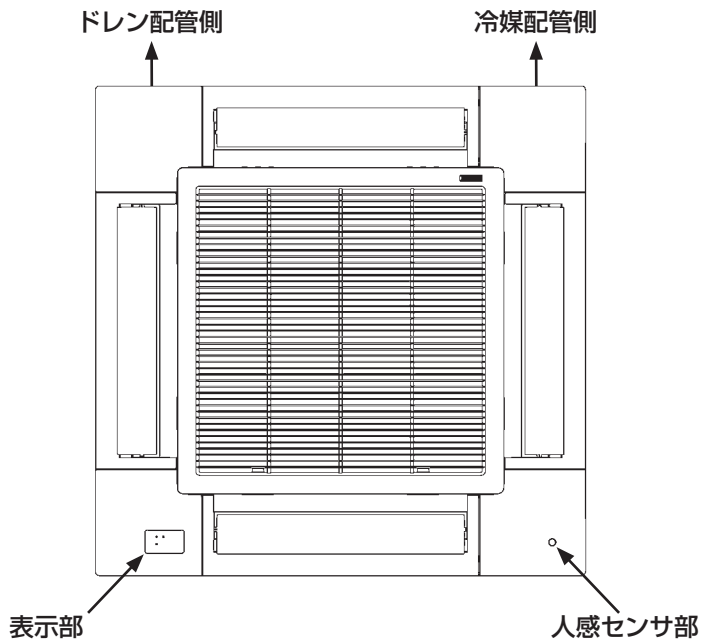
⑪～⑯

室内ユニット・リモコンの設定
試運転

⑰～⑳

据付け工事手順

① 据付けのまえに

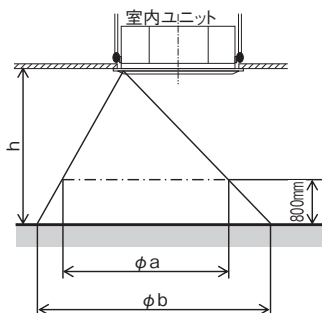


機能名称について

機能の名称の意味は下記のとおりです。

- お掃除 : エアフィルタ自動清掃機能
ラクリーナ : ダストボックス昇降機能
エアフレックス : ドRAFT防止機能

人感センサ検知範囲の目安



- ・据付けはこの説明書に従って正しく行ってください。
- ・次の項目を確認してください。
 - パネル・リモコンのタイプ
 - 付属品

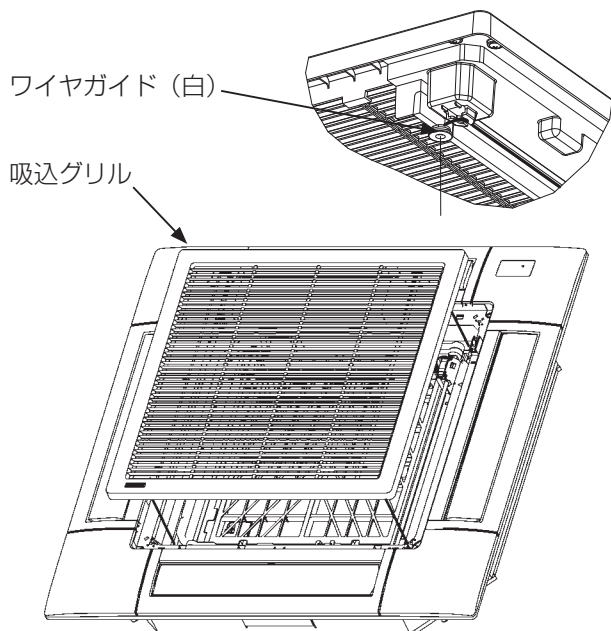
吸込グリルに方向性があります。
90度回転方向には取付きません。

付属品

取扱説明書	1冊		
据付説明書	1冊		
電源線 (赤, 白)	1本	⑩⑫	6頁で使用
パネル固定ボルト	4本	⑧	室内ユニットへ取付け用
ストラップ	4本	⑨	コーナリッド落下防止用
配線カバー	1個	⑫	電源配線接続部カバー
ねじ (銀色)	6本	⑨ ⑫	クランプ固定 コーナリッド固定用 共用 4本 配線カバー用 2本
アースねじ (黄銅)	2本	⑫	7頁で使用
クランプ	4本		吸込グリル仮止用

天井高さ	h [m]	2.7	3.5	4.0
検知範囲①	φa [m]	約 4.5	約 6.4	約 7.6
検知範囲②	φb [m]	約 6.4	約 8.3	約 9.5

② 吸込グリルの取外し



1. 吸込グリルを持ち上げて、吸込グリルを開けます。
2. 吸込グリル 4 コーナに取付けてあるワイヤガイドを外側にスライドさせて外してください。

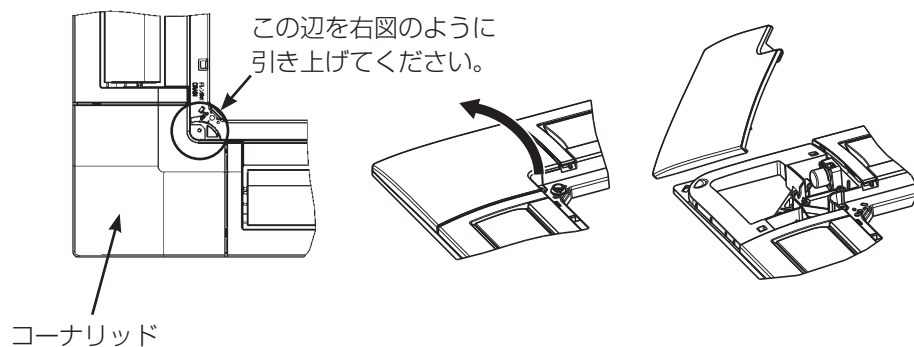
ご注意

吸込グリルはゆっくり持ち上げてください。
ワイヤおよびワイヤガイドが破損する恐れがあります。

3. 吸込グリル内側のダストボックスの固定に使用していたダンボール・青テープを外してください。

据付け工事手順

③ コーナリッドの取外し

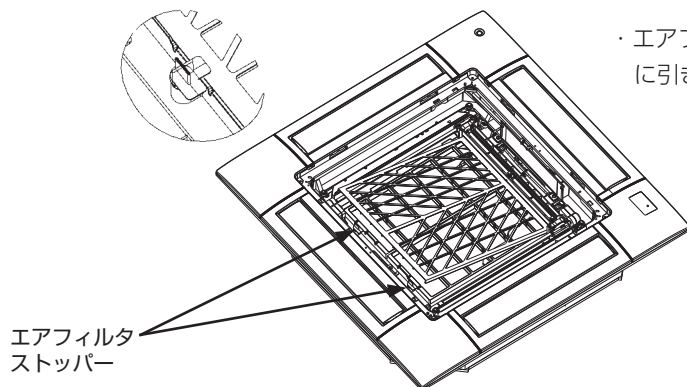


・コーナリッドを矢印の方向へ引き上げて取外してください。(4 コーナとも)

ご注意

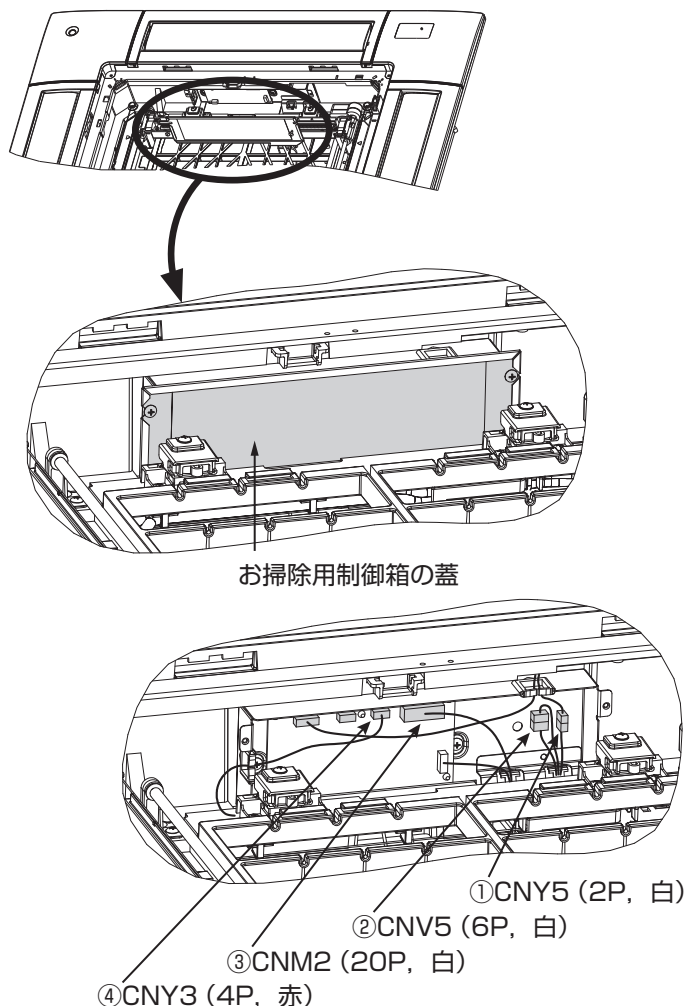
表示部及び人感センサ部は、コーナリッド内で配線が接続されています。

④ エアフィルタの取外し



・エアフィルタストッパー (2ヶ所・白) を廻しエアフィルタを手前に引き出してください。

⑤ お掃除ユニットの取外し



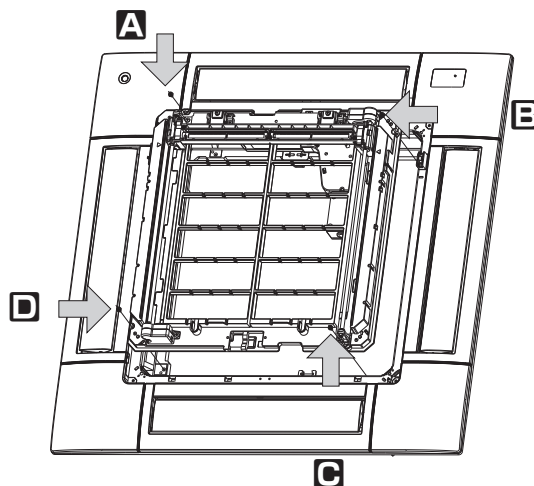
1. パネルのお掃除用制御箱の蓋を取外してください。
左側のねじを緩め、右側のねじを取外して、蓋を取外してください。

2. パネルのお掃除用制御箱内の配線を外してください。
①コネクタ CNY5(2P, 白) : グリル用リミットスイッチ
②コネクタ CNV5(6P, 白) : ラクリーナ信号線
③コネクタ CNM2(20P, 白) : お掃除用モータ線 1
④コネクタ CNY3(4P, 赤) : お掃除用モータ線 2

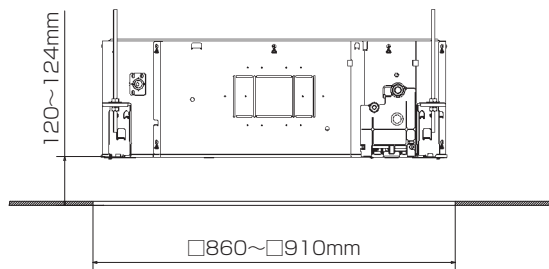
3. **A**・**C** 側のねじ 2 本を緩め、**B**・**D** 側 2 本を外し、お掃除ユニットを外します。

ご注意

ドライブシャフトを持たないでください。変形すると故障の原因になります。



⑥ 室内ユニットの取付けレベルの確認



標準 +100 mm 高く

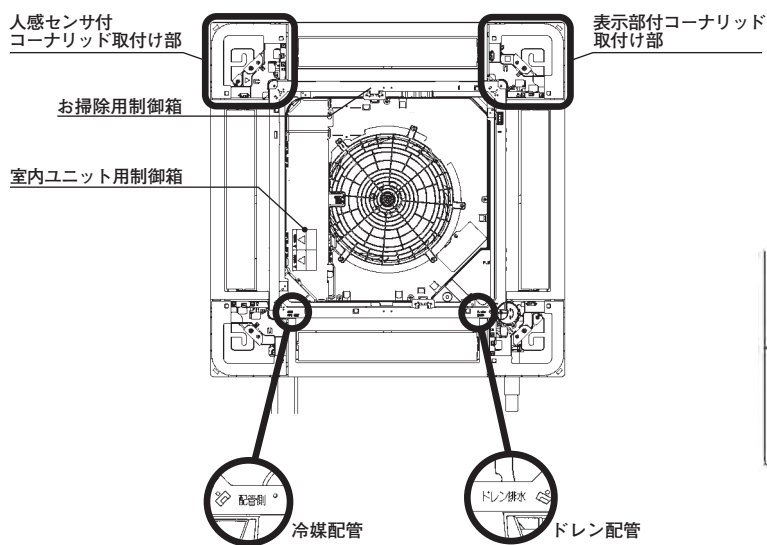
- ・お掃除ラクリーナパネル据付けの場合は、標準パネル据付けに対し100mm天井裏高さが増します。
天井下面と室内ユニット下面のレベル差は、120～124mmの範囲内としてください。
天井開口は標準パネルと同一、□860～□910の範囲としてください。

ご注意

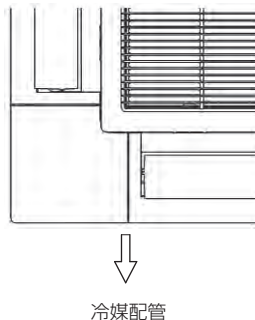
室内ユニットと天井材との高さは、パネル取付けの際、パネルに無理な荷重がかからない高さにしてください。パネルが変形し破損の恐れがあります。

- ・室内ユニット取付け高さはパネル取付け後、コーナ開口部より微調整ができます。(詳細は **⑧ パネルの取付け** をご参照ください。)

⑦ パネルの取付け方向



- ・パネルの取付け方向は室内ユニットに対し方向性があります。
- ・パネルは、図に示す方向で取付けてください。
- ・パネルの「ドレン排水」と室内ユニットドレン配管の位置を合わせてください。
- ・パネルの「配管側」と室内ユニット冷媒配管の位置を合わせてください。

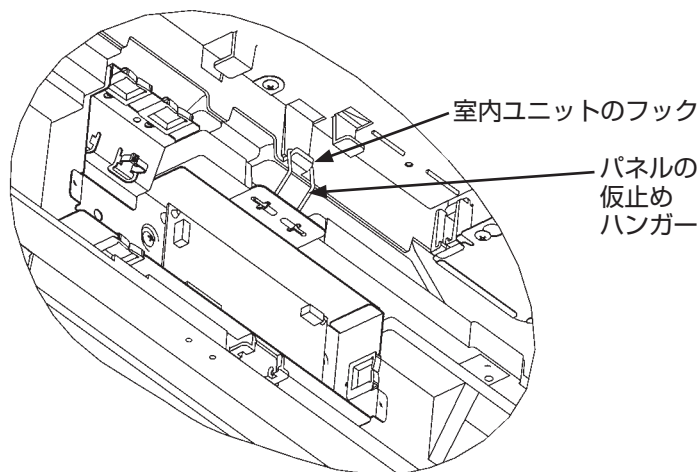
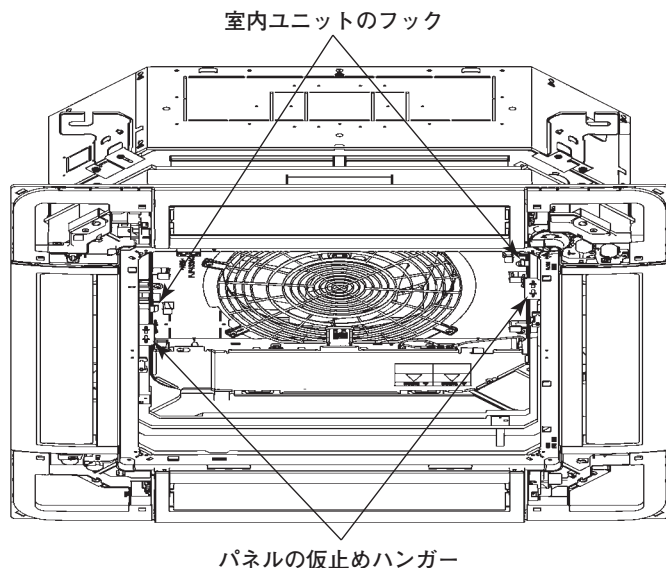


吸込グリルに方向性があります。
90度回転方向には取付きません

⑧ パネルの取付け

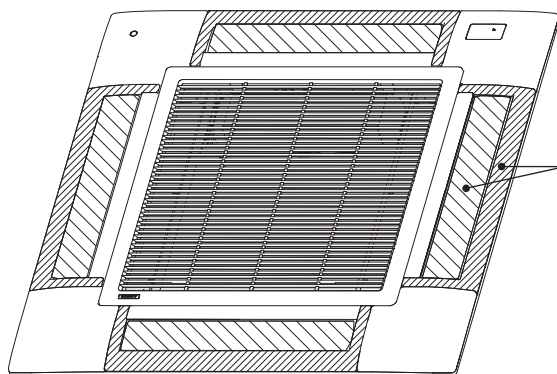
1. パネルの仮止め

- ・パネルの仮止め用ハンガーを起こします。(2ヶ所)
- ・パネルの仮止め用ハンガーを室内ユニットのフックにかけて、パネルを室内ユニットに吊るします。



据付け工事手順

⑧ パネルの取付け (つづき)



斜線部(それぞれ4ヶ所)は可動します。
手で無理に動かすと破損します。

ご注意

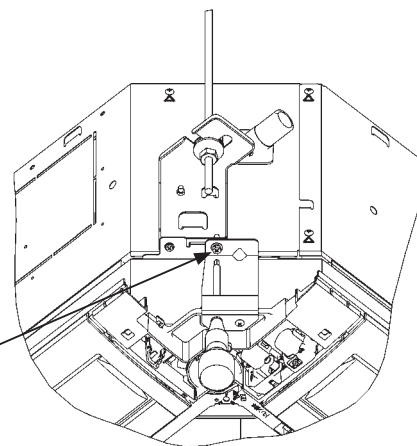
- ・パネル吹出口のルーバ (斜線部) と吹出口周囲のエアフレックス (斜線部) は可動する部品です。手で無理に動かすと破損します。パネルを持つ際は取扱いに注意してください。

2. パネルの室内ユニットへの固定

- ・付属のパネル固定ボルト 4 本を用いて、室内ユニットに締め付けてください。

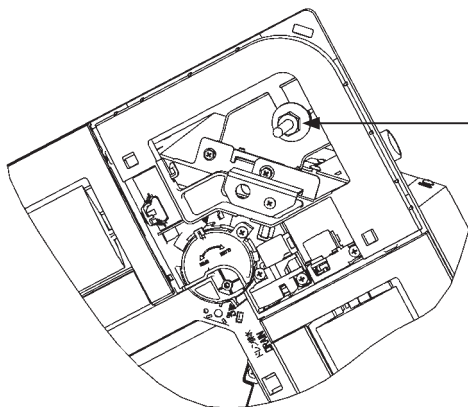
ご注意

仮止め状態のまま、コーナリッドの取外しは大変危険です。
仮止め状態のまま、室内ユニットの調整を行うことは大変危険です。



パネル固定ボルト

- ・室内ユニットの水平度、ドレン配管などに影響がでない程度であればパネルを取付けたまま、室内ユニットの据付け高さを微調整できます。



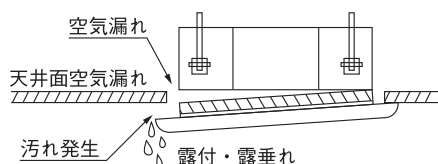
コーナ開口部よりスパナ等の一般工具にて
室内ユニットのナットを微調整してください。

ご注意

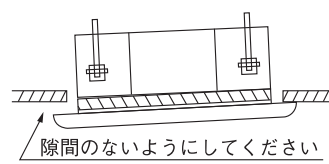
パネル取付けの際、パネルに無理な荷重がかからないよう、室内ユニット据付け高さを調整してください。
パネルが変形し、吸込グリル、エアフレックス部品が収まらないおそれがあります。

ご注意

- ・吊りボルトの締め込みが不十分な場合、下図のような不具合発生の原因となりますので確実に締め込んでください。

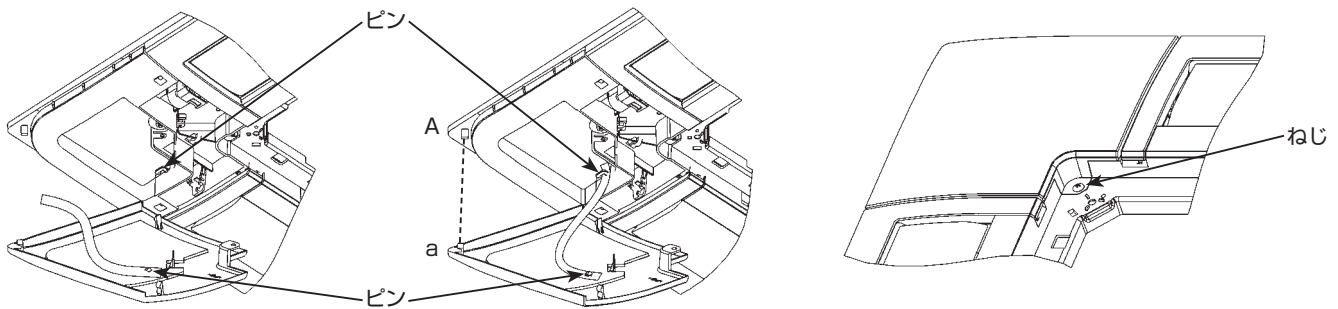


- ・吊りボルトを締め込んでも天井面とパネルとの間に隙間ができる場合は、室内ユニットの高さを再調整してください。

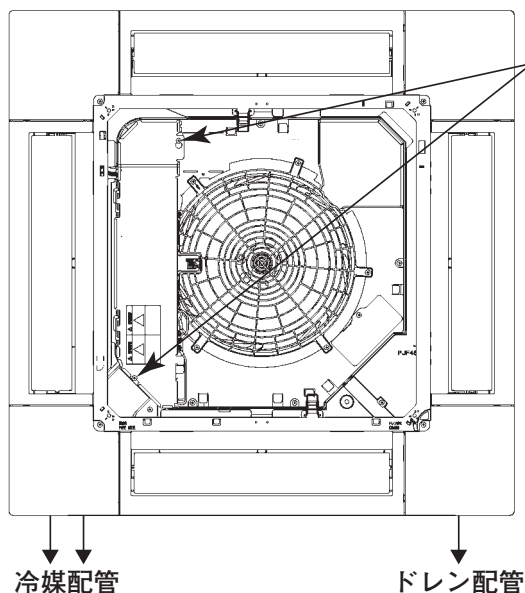


⑨ コーナリッドの取付け

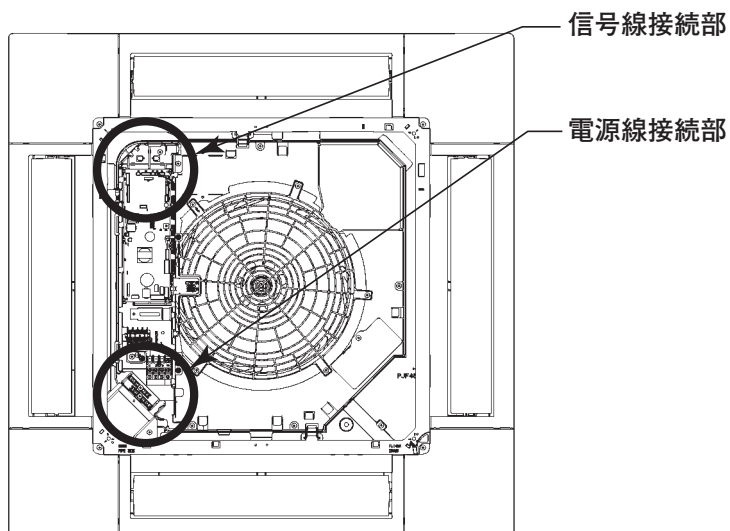
1. 付属のコーナリッド落下防止用ストラップをコーナリッドのピンに折り返して引っ掛けてください。
2. コーナリッドに取付けたストラップの反対側をパネルのピンに引っ掛けてください。
3. コーナリッドの a 部をパネルの A 部に挿入してから、コーナリッドのつめ（2ヶ所）をはめてください。
4. 付属のねじで固定してください。



⑩ 電気配線



室内ユニット用
制御箱蓋のねじ



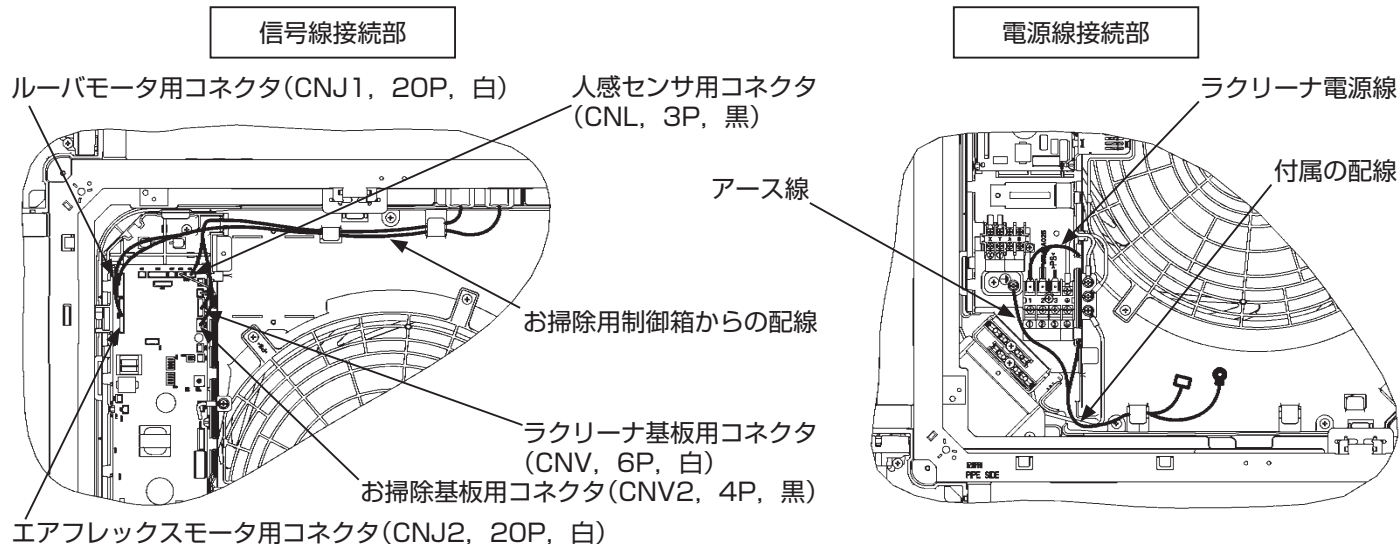
信号線接続部

電源線接続部

1. 室内ユニットの制御箱の蓋のねじ(2本)を緩め、蓋をスライドして取外してください。
2. ルーバモータ線(20 線)を制御箱のフックに通し、コネクタ CNJ1 (20P, 白)を接続してください。
3. エアフレックスモータ線(20 線)を制御箱のフックに通し、コネクタ CNJ2 (20P, 白)を接続してください。
4. 人感センサ線(3 線)を制御箱の貫通部に通し、コネクタ CNL (3P, 黒)を接続してください。
5. ラクリーナ電源&アース線(付属品)のファストン端子を室内ユニットの電源端子台の1 番, 2 番に挿入してください。
電源線の赤を端子台の1 番に, 白を2 番に挿入してください。
アース線[緑]を室内ユニット制御箱の⚡に接続してください。
7. ラクリーナ基板用信号線(6 線)を室内ユニットの制御箱内の基板のコネクタ CNV (6P, 白)に接続してください。
コネクタ CNV にショートコネクタが接続されている場合は取外しの上, 信号線を接続してください。
8. お掃除基板用信号線(4 線)を室内ユニットの制御箱内の基板のコネクタ CNV2 (4P, 黒)に接続してください。
9. 室内ユニットの制御箱の蓋を取付け、ねじ(2本)を締付けてください。
10. 室内ユニットの形式、製造号機を取扱説明書裏ページ等へ控えてください。
(お掃除ユニットを取付けると室内ユニットの装置銘板が見え難くなります。)

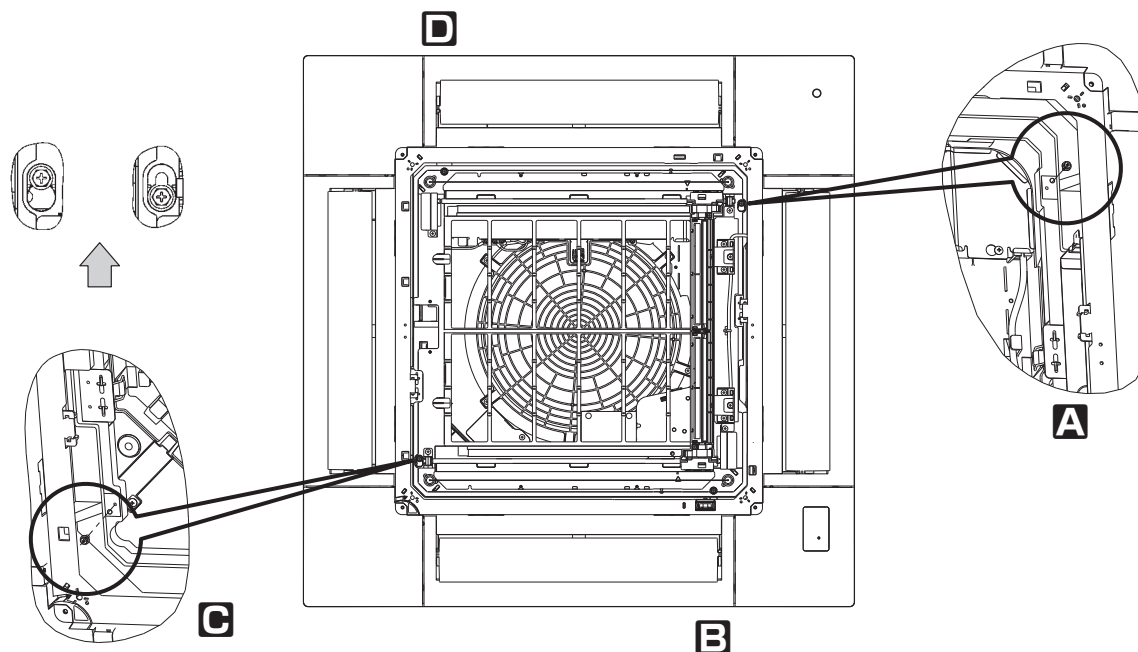
据付け工事手順

⑩ 電気配線 (つづき)

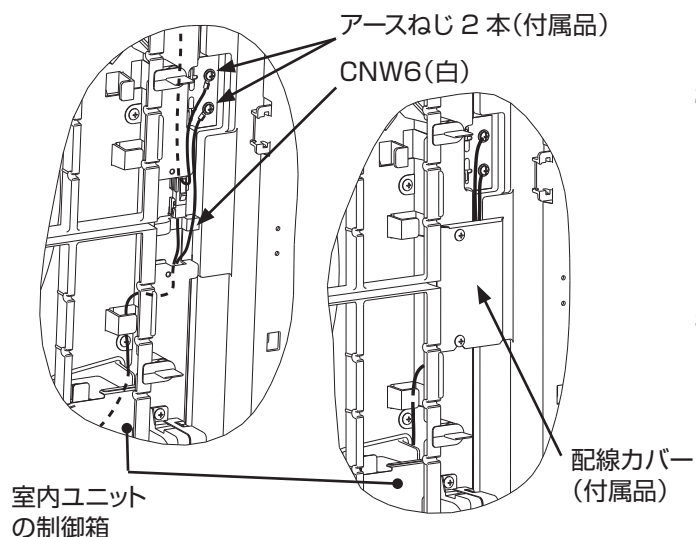


⑪ お掃除ユニットの取付け

A・C側のM4ボルト2本に仮止めした後、お掃除ユニットをはめ込みボルトを締めてください。残り**B・D**側2本のボルトを締めてください。



⑫ 電源線の接続

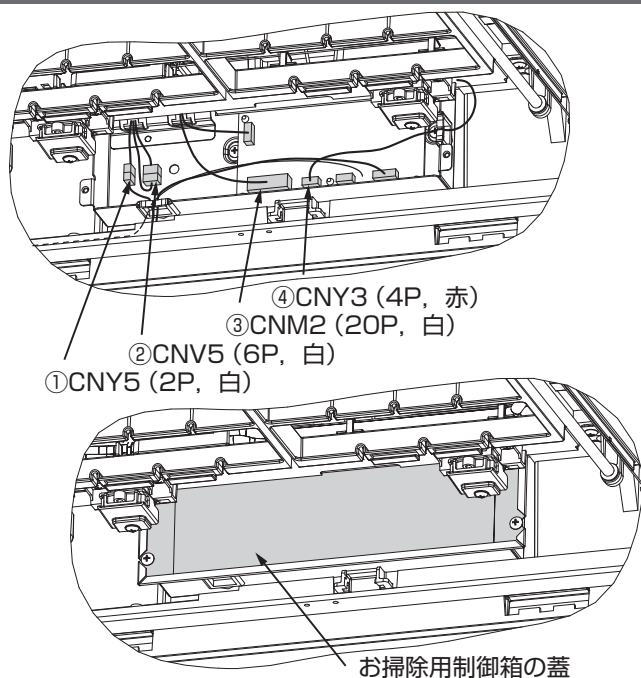


- お掃除ユニットのアース線 [緑] をパネルの金具部にアースねじ (付属品) を使用して接続してください。
- 室内ユニットの電源端子台に接続したラクリーナ電源 & アース線 (付属品) をお掃除ユニットに接続してください。
電源線 (2線) コネクタ CNW6 (2P, 白) を接続してください。
アース線 [緑] をパネルの金具部にアースねじ (付属品) を使用して接続してください。
コネクタ接続後、コネクタは左図のように小穴側に位置し、コネクタがインシュレーション上にならないように調整してください。
- 配線カバー (付属品) をねじ (2本, 付属品) で取付けてください。

ご注意

コネクタをインシュレーションで挟みこんだり、大穴側に配置するとトラッキングの原因になります。

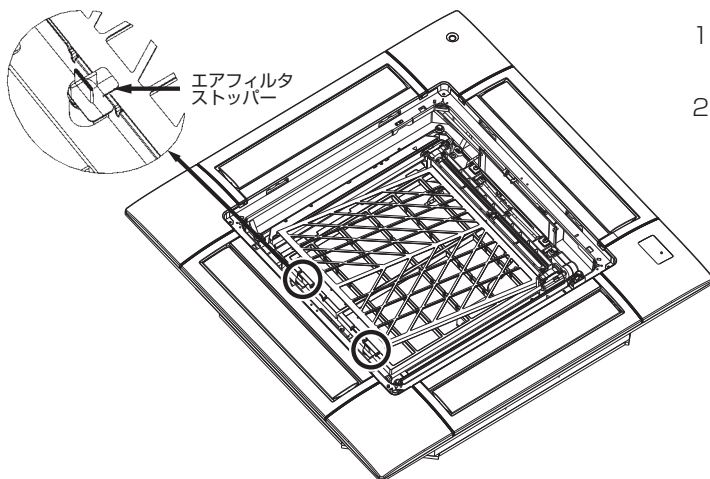
13 制御配線の接続



1. パネルのお掃除用制御箱内の配線を接続してください。
 - ①コネクタ CNY5 (2P, 白) : グリル用リミットスイッチ線
 - ②コネクタ CNV5 (6P, 白) : ラクリーナ信号線
 - ③コネクタ CNM2 (20P, 白) : お掃除用モータ線
 - ④コネクタ CNY3 (4P, 赤) : お掃除用リミットスイッチ線

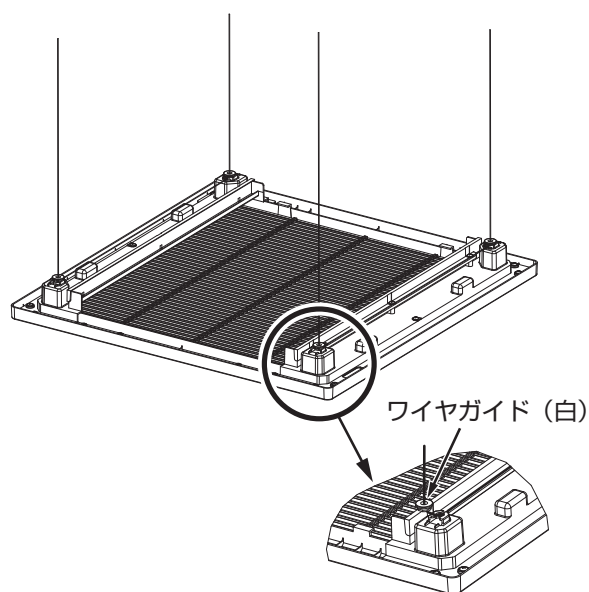
2. パネルのお掃除用制御箱の蓋を取付けてください。

14 エアフィルタの取付け



1. ブラシ組立とフレームの間にエアフィルタを装着してください。
2. エアフィルタストッパーで固定してください。

15 吸込グリルの取付け



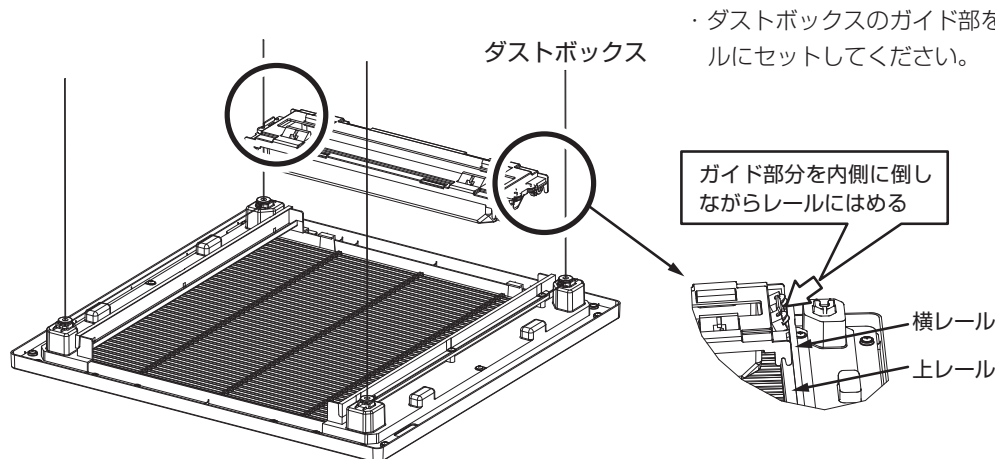
1. 吸込グリル取付け方向には方向性が有ります。吸込グリル方向を決定してください。
90 度回転方向には取付けられません。
2. ワイヤを通してあるワイヤガイドを吸込グリルの 4 コーナの取付け部に固定して装着します。
3. ワイヤガイドを吸込グリルに外側から内側にスライドさせながら装着してください。
装着の際、取付け部の隙間をワイヤが通過する様にワイヤの向きに注意して確実に取付けてください。
4. ワイヤガイド装着後、ワイヤの曲り・ねじり・噛み込みがないことを確認してください。

ご注意

ワイヤガイドは確実に装着してください。確実に装着されていないと、吸込グリルの自動昇降ができなくなったり、吸込グリルが落下する恐れがあります。ワイヤがお掃除部品に引っ掛かっていないか確認してください。引っ掛かりがあると吸込グリルの昇降・収納ができなくなったりします。

据付け工事手順

16 ダストボックスの取付け



・ダストボックスのガイド部を内側に倒しながら、吸込グリルのレールにセットしてください。

ご注意

ボックス取付け後、レールに沿ってダストボックスが端から端まで滑らかに移動できるか確認してください。滑車がレールから外れていると、お掃除運転が正常に作動できなくなりますので確認してください。

17 各種設定

<ルーバ動作範囲の設定（フリーフロー設定）>

ワイヤードリモコンを使用することで、吹出口のルーバの動作範囲を変更することができます。本モードで上限位置と下限位置を設定すると、ルーバは設定された上限位置と下限位置の間で動作します。各ルーバ毎に動作範囲の設定が可能です。

設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

<エアフレックスの設定（ドラフト防止設定）>

お掃除ラクリーナパネルを取付け、配線接続をするだけではエアフレックスは作動しません。

エアフレックスを作動させるために、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、ドラフト防止設定を有効にしてください。本モードで有効に設定するとエアコンの運転開始時にエアフレックスが作動し、運転中は常時エアフレックスが開いています。また、エアコン停止時にエアフレックスは閉じます。各吹出口毎に有効 / 無効の設定が可能です。

設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

（ワイヤードリモコン RC-DX2、RC-D4G 以前、ワイヤレスリモコン RCN-D3G 以前のリモコンでは設定できません。）

<人感センサの設定（赤外線センサー設定）>

お掃除ラクリーナパネルを取付け、配線接続をするだけでは人感センサは機能しません。

人感センサを機能させるために、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、赤外線センサー設定を有効にしてください。設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

（ワイヤードリモコン RC-DX2、RC-D4G 以前、ワイヤレスリモコン RCN-D3G 以前のリモコンでは設定できません。）

<吸込グリル昇降の設定（グリル昇降操作）>

お掃除ラクリーナパネルを取付け、配線接続をするだけでは吸込グリルの昇降はできません。

吸込グリルの昇降を可能にするために、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、吸込グリル昇降を有効にしてください。設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

<吸込グリル下降長さの設定（降下長設定）>

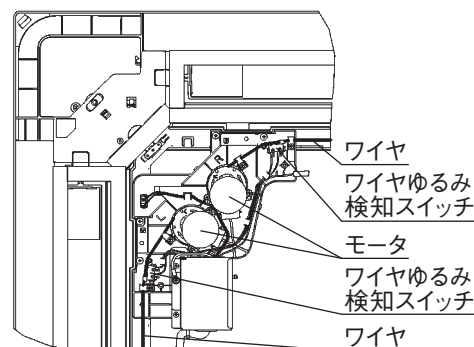
吸込グリルの下降長さをお好みの下降長さに設定することができます。工場出荷時は2mに設定されています。

お好みの下降長さにしたい場合は、ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコンを使用して、吸込グリルの下降長さを設定してください。設定方法はリモコンの取扱説明書を参照してください。

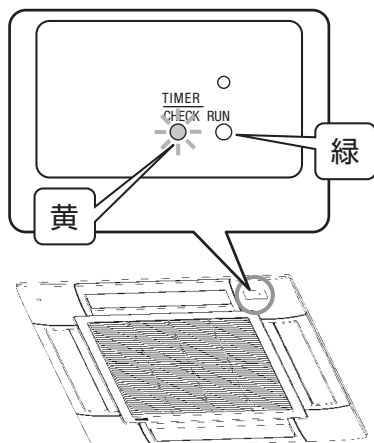
ご注意

<ワイヤゆるみ検知機構について>

ラクリーナパネルには、ワイヤの絡まり防止のため、「ワイヤゆるみ検知機構」を装備しています。吸込グリルを吊ったワイヤがゆるんだ場合、ワイヤゆるみ検知スイッチが動き、自動昇降用モータが自動停止します。パネル据付け後、グリルが動かない場合、「ワイヤゆるみ検知機構」が作動している可能性がありますので、据付け時にワイヤの噛み込み、絡まり等が無いか、ワイヤ経路をご確認ください。



18 吸込グリルの収納



- ・リモコンのグリル昇降で「上がる」を選択して吸込グリルを収納してください。吸込グリルが収納されると、自動でダストボックスセッティングの運動を行います。この間は風量・風向の変更は入力できませんが、終了するまでは実行しません。風量Loでの運転は可能です。
- ・お掃除運転中は、表示部に緑のランプが点灯します。緑の点滅で点検モードを表示します。

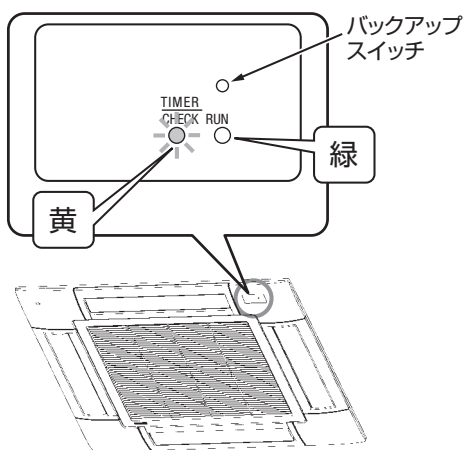
表示部のランプ点灯パターンとその内容		
ランプ点灯パターン	内 容	点検項目
緑と黄の交互点滅	電源投入から 20 秒間	—
消 灯	室内ユニット - お掃除メカ間の通信異常	配線コネクタの差込を確認
緑の連続点滅		
緑の 1 回点滅	位置検知不能	エアフィルタ装着・ダストボックスとレールの装着を確認
緑の 2 回点滅		
緑の 3 回点滅		
緑の 4 回点滅	グリル収納不良	グリルが正しく収納されていません。ワイヤ・ワイヤガイドを確認

19 お掃除ラクリーナパネルの初期設定

- 取扱説明書を参照してください。

20 お掃除ラクリーナパネルの試運転

- eco タッチリモコンを使用する場合は、取扱説明書を参照してください。
- eco タッチリモコンを使用しない場合



1 バックアップスイッチを押す

表示部のバックアップスイッチを押してください。
バックアップスイッチを押す時間により試運転モードが異なります。

ON 時間	試運転内容
3 秒未満	エアフィルタ清掃開始
3 ～ 6 秒	ブラシ清掃開始
6 秒以上	表示消灯

お掃除試運転中は表示部に緑のランプが点灯します。緑の点滅で点検モードを表示します。この間は、風量・風向の変更は入力できませんが、終了するまでは実行しません。風量Loでの運転は可能です。運転中にバックアップスイッチを押すと停止します。

お知らせ

エアフィルタ清掃は、約 1 時間 20 分で終了します。
ブラシはエアフィルタ面を 11mm/分 でゆっくり移動します。

表示部のランプ点灯パターンとその内容		
ランプ点灯パターン	内 容	点検項目
緑と黄の交互点滅	電源投入から 20 秒間	—
消 灯	室内ユニット - お掃除メカ間の通信異常	配線コネクタの差込を確認
緑の連続点滅		
緑の 1 回点滅	位置検知不能	エアフィルタ装着・ダストボックスとレールの装着を確認
緑の 2 回点滅		
緑の 3 回点滅		
緑の 4 回点滅	グリル収納不良	グリルが正しく収納されていません。ワイヤ・ワイヤガイドを確認

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：
- エアコンの形式名：
- ご 購 入 日：
- 異 常 の 内 容：できるだけ詳しく。エラーコード、メッセージ等表示されている場合は表示内容についても連絡願います。
- ご 住 所：
- ご 氏 名：
- 電 話 番 号：
- 訪問ご希望日時：

■お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担当者：

ご購入日： 年 月 日

お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお、転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は、下記のお客様相談センターにご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承ください。）

三菱重工冷熱株式会社

サービスフロントセンター（修理受付、部品、技術相談） ☎ 0120-975-365



三菱重工サーマルシステムズ株式会社 〒108-8215 東京都港区港南 2-16-5
三菱重工冷熱株式会社 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-11-5